

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F
TEL : 03-5419-8239 FAX : 03-3455-7023 URL : http://www.scm-net.jp

領域として生鮮流通次世代SCM研究会へと名前を変え発展させ、活動を進めることが決定した。

第25回共同営業実践会議・第4回共同営業実践プロジェクト合同会議開催

第25回共同営業実践会議・第4回共同営業実践プロジェクト合同会議を11月14日、東芝テック10階会議室で開催した。

今回は、共同営業実践会議と実践活動のプロジェクトが初となる合同会議を催し、営業戦略面の検討をもとに、意見交換や現状の報告等で会議を行った。今後、同会議で提案される課題に対し、意見を出し合い、今後の営業戦略を強化していく方針。

推進体制の中で、新たに物流センター・物流ネットの推進リーダーが決定。輸配送ネットの推進と連携し、共同物流ネットワークへの体制固めが整った。

その他、現在当会の事業として取り組んでいる案件の状況や共同ビジネス案件の機会創出状況の進捗について、検討も行った。次世代共同物流事業・ICLT事業に関する共同ビジネス案件の機会創出は確実に拡大している。

来年2月には賀詞交歓会を含めた講演会も予定しており、今後その調整に入る。

一般社団法人SCM共同ネット研究会（滝沢保男代表理事）は、法人化して丸3年、第4期も5か月が経過し、7月から開始した共同ビジネス案件も11月末で200件を超える状況となった。11月の累計で70件超の共同ビジネス案件を創出した。

会員が自発的に共同営業実践活動に参加し、12月末には300件の共同ビジネス案件の創出をメドに推進中だ。

現在は、共同案件の機会創出活動の初期段階から第二段階へと進展、共同営業実践プロジェクト参加の会員が中心になり、共同営業の実践活動を進めている。

さらなる案件の機会創出の拡大と高付加価値共同ビジネス機会の創出を目的に、第三段階へと共同営業実践活動が進む。

第三段階では、マーケティングや仕組みの研究活動・仕組みの創出等と連動する形で、戦略モデル「SCM次世代循環型異業種サプライチェーンネット」の一環型の具現化共同ビジネスプロセスの取組を開始する。これはマーケティング・広報支援分野、テーマごとの次世代SCM研究会開催（次世代SCMの仕組みの研究）・6つの事業（コンサル・次世代共同物流・ICLT・物流不動産・環境・国際事業）が連携し、一環型の戦略モデルを具現化することで高付加価値共同ビジネス機会を創出すること。

既にマーケティング・広報支援の取組みは行われており、今後さらなる企業間連携を拡大する。

これまで水産業界・築地市場移転サポート支援プロジェクトを実施してきたが、来年1月より「生鮮流通次世代SCM研究会」へと発展した活動を開始。産地・市場・消費市場の次世代SCMの実現を目指す。

その他、医薬品分野・食品分野の各次世代SCM研究会を3月までに発足する予定で、さらなるテーマの拡大を続けていく。（本部事務局）

〈11月度 本部活動日程〉

- ・ 12日／第9回水産業界・築地市場移転サポート支援プロジェクト推進会議開催
- ・ 14日／第25回共同営業実践会議・第4回共同営業実践プロジェクト合同会議開催

第9回水産業界・築地市場移転サポート支援プロジェクト推進会議開催

11月12日、フリーラン（築地）の会議室で開催された水産業界・築地市場移転サポート支援プロジェクト推進会議は、1年以上にわたりプロジェクト

活動と推進会議を進め市場に対する理解を深めてきた。

水産関係の事業化を実現するなど、初期段階の目的はほぼ達成したが、共同ビジネス機会の創出に課題が残った。

そこで従来の市場を中心とした領域から、産地～消費地まで領域を拡大・範囲を広げ、次世SCMの取組



▲水産業界・築地市場プロジェクト会議

SCM 会員紹介(その 32) 株式会社タカキュー

設立：昭和58年
代表者：佐野寛
資本金：1,000万円
売上：16億円
従業員数：250名

●食品3PL業務の受託をきっかけに 食品業に特化

創業の地となった静岡県の富士市は、日本の紙産業の近代化発祥の都市と言われております。

弊社も富士市における他の物流企業の例にもれず、創業当初は紙関連の物流を中心に営業を行ってまいりました。

その後、時代の流れとともに地場産業の衰退、食の多様化が進む中での物流のコールドチェーンの重要性を背景に、平成7年に地域を代表する食品メーカー様の3PL業務の受託をきっかけとし、平成11年にコンビニエンス業態の低温センター業務受託、平成19年に酒類問屋様の在庫型センター運営開始、と徐々に食品を中心とした業務にシフトしてきた経緯がございます。

●低温物流サービスを24時間365 日体制で展開

お客様のご要望に沿う形で、常温倉庫、定温倉庫、冷蔵倉庫、冷凍倉庫と設備を整えた結果、現在では物流センターの運営、それに伴う荷役、輸送、梱包や物流加工といった3PL業務を食品、工業製品、雑貨などの日用品の

垣根をこえて営業させて頂くことによって現在に至ります。

弊社の特色として、静岡県下の低温物流に強い点があげられます。

食品の性質上、鮮度管理の問題から多頻度小ロットの物流を組めることが、物流最適化の前提条件となりますが、弊社では、24時間365日体制で静岡県下全域を面でカバーする形での物流インフラ（共配便）が整備されております。

貸切形態の輸送はもちろん、前述の多頻度小ロットの荷物を方面別に組み合わせる共配形態、場面によっては路線、宅配便の利用を選択しつつ、全ての温度帯を網羅しながら保管から物流加工を組み合わせるといった、トータルでの最適な物流ソリューションをご提案させて頂きます。

●小回り良さを発揮して物流体制を構築

大型の在庫型専用センターから、比較的小規模なスルー型汎用センターな

ど、お客様のご都合の中で、お客様目線による、お客様にとって最適な物流を常に意識しながら、中小ならではの小回り良さを最大限に発揮して物流体制を構築するのが弊社の基本方針となります。

お客様にとって物流はあくまでも縁の下の力持ち。メーカー様を例にあげれば、優れた商品を開発していただくのが主業務であることに間違いありません。

反面、いくら価値ある商品でも、お客様が意図する形で末端まで“正確”に“物が届く”ことが前提となります。

弊社は物流という側面から日々お客様の業務を支え、伴に目標に向かい歩んでいけるパートナーでありたいと考えます。

株式会社タカキュー

本社：静岡県富士市大淵3685-1

TEL：0545-73-0773 FAX：0545-73-0606

物流拠点数：静岡県内6拠点

この記事に関する問い合わせ先：担当／佐野智彦 sano.tomohiko@takq.co.jp

HP：http://takq.co.jp

一般社団法人 SCM 共同ネット研究会 新規会員募集中

資料請求・ご相談はこちら ☎ TEL 03-5419-8239 E-mail info@scm-net.jp